

第2回

小中一貫教育



小規模校全国サミット in 宮島

今こそ、小中一貫教育小規模校の強みを全国に広げよう！

地域とともに子ども教師も
元気になる小中一貫教育を
めざして

地域とともにある学校は、
どんなビジョンを共有して
いくべきか？



ふるさと、地域の将来を
担う人材の育成をめざし
て

全国の先生とつながって
今後の小中一貫教育につ
いて語り合いたい！

日時 平成28年12月3日（土）10:00～16:40
場所 広島県廿日市市立宮島小・中学校（愛称：宮島学園）

〒739-0505 広島県廿日市市宮島町 779-2 TEL (0829) 44-2012 FAX (0829) 44-2399
E-mail: miyajima-e-soshiki@hatsukaichi-edu.jp (小)
miyajima-j-soshiki@hatsukaichi-edu.jp (中)

宮島小・中学校 で検索！

「今こそ、小中一貫教育小規模校の取組を全国に！」昨年度、この言葉を合言葉に全国から熱い思いを持った教職員、教育行政、大学関係者、地域等の方々、百数十名の皆様に、京都大原学院へお越しいただきました。小中一貫教育を実践する小規模校、これから将来の設立をめざす方々が一堂に会し、熱心な議論を繰り広げました。

今年度も京都大原学院、奈良田原小中学校、広島宮島小・中学校の3校による小中一貫教育小規模校連絡協議会が中心になり、広島県廿日市市立宮島小・中学校にて「第2回小中一貫教育小規模校全国サミット in 宮島」を開催いたします。これからの社会変動の激しい世の中を生き抜く力をもった子供たちを育てる関係者たちの熱い思いを共有し、全国の多くの有志とつながるサミットにしていきたいと思ひます。今回、「小中一貫教育に期待するもの」と題して、文部科学省初等中等教育局 初等中等教育企画課長 森田正信様からご講演をいただき、元文部科学省初等中等教育局視学委員で現在、国立教育政策研究所名誉所員及び流通経済大学の小松郁夫教授に基調提案をしていただきます。「小中一貫教育小規模校の強みとは何か、今後の小中一貫教育小規模校の展望」をみなさんとともに考えていきたいと思ひます。

昨年12月21日に出された中教審答申においては、「誰かが何とかなしてくれる、のではなく、自分たちが『当事者』として、自分たちの力で学校や地域を創り上げていく。子供たちのために学校を良くしたい、元気な地域を創りたい、そんな『志』が集まる学校、地域が創られ、そこから、子供たちが自己実現や地域貢献など、志を果たしていける未来こそ、これからの未来の姿である。」と述べられています。私たちのめざすべき姿と国が同じ方向を向いています。自分のふるさとで育った子供たちが、いつか志を果たしに自分のふるさとに帰ってくる。そんな夢を持ちつつ、皆様のご参加を是非、お待ちしております。

小中一貫教育小規模校連絡協議会 副会長（宮島小・中学校長）小松 葉子

小中一貫教育小規模校連絡協議会 3校の紹介



京都大原学院 (京都市)

地域の存続をかけ、平成21年度に小中一貫教育校として開設。

「学びの里づくり」として出発しました。校舎内には0～6歳児までの小規模保育施設「小野山わらんべ」及び、就学前の幼児が集う「びーちくばーちく」を併設。「0から15歳までの学び舎」地域の子育てセンターの役割を担っています。



田原小中学校 (奈良市)

平成17年に開校した田原小中学校は、奈良公園の東に位置し、茶畑と田園の広がるどんごが丘に建っています。地域とのつながりのある9年間を見通した教育カリキュラム、児童生徒の関わり合いやつながりを大切に3ブロック制を中心に、一人ひとりが能力を発揮できるきめ細かな教育を大切にしています。



宮島小・中学校 (廿日市市)

平成20年度に小中一貫教育校（愛称「宮島学園」）として開設。

日常では、1～9年生の縦割り班で掃除等を行い、行事でも異学年同士で関わり合う活動を仕組み、自己有用感を高める取組に力を入れています。さらに9年間の教育実践の中で、宮島を誇りに思い、宮島の未来を創る児童生徒の育成をめざしています。

主催：小中一貫教育小規模校連絡協議会

後援：廿日市市教育委員会、京都市教育委員会、奈良市教育委員会

日程

9:30 10:00	10:00 10:45(小) 10:50(中)	10:50 11:05	11:05 11:25	11:25 11:50	11:50 	12:40～	16:40
受付開始	公開授業 (各教室)	移動	児童生徒発表 (ランチルーム)	研究報告 (ランチルーム)	昼食休憩	小中一貫教育 小規模校全国サミット 全体会 (ランチルーム)	終了

公開授業 宮島小・中学校の研究主題：「宮島を誇りに思い、宮島の未来を創る児童生徒の育成」

学年	教科	単元	授業者	学年	教科	単元	授業者
1年	生活科	つくろう あそぼう 「さくら・わくわくランド」へ ようこそ!	1年担任:高坂 朱美 1年特別支援学級 担任:置名 智恵	4年	総合的な 学習の時間	達人に学ぼう ～宮島の伝統工芸～	4年担任:荒木 克彦
				5年	図工	焼いてつくろう! 宮島のすず(土鈴)	中学校教諭(美術) 中原 有紀
2年	算数	三角形と四角形	2年担任:橋本 明奈	6年	算数	図形の拡大と縮小 (9年数学との関連内容)	6年担任:吉川 尚子
3年	学活 (健康教育)	手あらい名人に なろう (3年・7年による合同授業)	3年担任:加藤 悦子 7年担任:野田 博義 養護教諭 (小)青野 麻美 (中)平田 直美	8年	国語	説得力のある提案を しよう プレゼンテーション	中学校教諭(国語) 荒山 恵子
7年				9年	数学	相似な図形 (6年算数との関連内容)	中学校教諭(数学) 田中 良典

：小中一貫教育の良さを生かした授業

：地域とのつながりのある授業

児童生徒発表

宮島文化部による地域とつながりのある取組等

研究報告

地域を生かし、宮島の未来を創る児童生徒の育成をめざした小中一貫教育9年間の実践報告



小中一貫教育小規模校全国サミット 全体会

開会挨拶 京都大原学院 校長 石飛 聡

講話 『小中一貫教育に期待するもの』

文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課長 森田 正信 様

基調提案 『地域とともに元気になる小中一貫教育』

国立教育政策研究所名誉所員及び流通経済大学教授 小松 郁夫 様

実践交流 (1) 京都大原学院, 奈良田原小中学校, 広島宮島小・中学校の3校による報告

(3校合同による理科のテレビ会議システムを活用した遠隔授業の報告)

(2) グループディスカッション (今後の小中一貫教育小規模校の展望について)

進行役 奈良教育大学准教授 赤沢 早人 様

講評 奈良教育大学教職大学院教授

小柳 和喜雄 様

共同宣言 奈良田原小中学校 校長 松元 由美子

閉会挨拶 広島宮島小・中学校 校長 小松 葉子

参加申込み方法

宮島小・中学校ホームページ掲載の【参加申込票・グループディスカッション用アンケート】にご記入の上、電子メール(FAX可)にてお申込みください。

参加費：無料

(当日の受付も可能です。)

※事前申込みの際にお弁当・お茶(1000円税込)の申込みを受け付けます。

詳しくは、本校ホームページ掲載の参加申込票をご覧ください。

